

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 10 月 6 日

水戸地方裁判所土浦支部

裁判所書記官 益 子 成 人

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 10 月 31 日から 令和 7 年 11 月 7 日まで
開札期日	日 時 令和 7 年 11 月 14 日 午前 10 時 00 分 場 所 水戸地方裁判所土浦支部
売却決定 期日	日 時 令和 7 年 12 月 5 日 午前 10 時 00 分 場 所 水戸地方裁判所土浦支部
特別売却 実施期間	令和 7 年 11 月 17 日から 令和 7 年 11 月 18 日まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。 ただし、特別売却は金銭又は執行裁判所が相当と認める有価証券
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 10 月 6 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。なお、入札期間及び特別売却実施期間の最終日は午後 5 時までです。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	9,330,000 7,464,000	一括	1,866,000	85,633	19,648
1	1,400,000				
2	7,930,000				

物 件 目 録

- 1 所 在 つくばみらい市小絹字向原
 地 番 168 番 10
 地 目 宅地
 地 積 161.26 平方メートル

- 2 所 在 つくばみらい市小絹字向原 168 番地 10
 家屋 番号 168 番 10
 種 類 居宅
 構 造 木造スレートぶき 2 階建
 床 面 積 1 階 49.00 平方メートル
 2 階 49.50 平方メートル

物 件 明 細 書

令和 7年 6月20日

水戸地方裁判所土浦支部

裁判所書記官 益 子 成 人

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。

- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--------------------------------------|
| 1 | 所 在 | つくばみらい市小絹字向原 |
| | 地 番 | 168 番 10 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 161.26 平方メートル |
| 2 | 所 在 | つくばみらい市小絹字向原 168 番地 10 |
| | 家屋 番号 | 168 番 10 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 49.00 平方メートル
2 階 49.50 平方メートル |

令和 6 年（ケ）第 84 号
令和 6 年 11 月 27 日受理
令和 年 1. 月 27 日提出
（評価人 佐野俊夫）

現況調査報告書

水戸地方裁判所土浦支部
執行官 粉 川 宗 尚

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | つくばみらい市小絹字向原 |
| | 地 番 | 168番10 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 161.26平方メートル |
| 2 | 所 在 | つくばみらい市小絹字向原 168番地10 |
| | 家屋 番号 | 168番10 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 49.00平方メートル
2階 49.50平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	■(住居表示未実施) □
土地	物件1
現況地目	■宅地(物件) □公衆用道路(物件) □ (物件)
形状	□公図のとおり □地積測量図のとおり □建物図面(各階平面図)のとおり ■土地建物位置関係図のとおり □
占有者及び占有状況	■土地所有者 □その他の者 上記の者が本件土地上に下記建物を所有し、占有している。 □物件 の土地は公衆用道路として使用されている。 □「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物(目的外建物)	■ない □ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)
その他の事項	本件土地の公図は、精度に難のある旧土地台帳附属地図であるが、こうした公図であっても、各土地のおおよその形状及びその相互の配列状況については重要な手掛かりとなり、また、境界が直線か否かという地形的、定性的な問題については比較的信用性が高いと一般には評価されている。 そこで、こうした評価を前提に、本件土地と公図の形状比較をしたところ、顕著な相違は認められなかった。 また、昭和49年と古いものの、分筆に伴う地積測量図が作成されており、同図面と現地概測結果との間にも顕著な相違は認められなかった。 以上のような結果から、本件土地の特定及びその地積に関する重大な不利益は存在しないものと判断した。
建物	物件2
種類、構造及び床面積の概略	■公簿上の記載とほぼ同一である。 □公簿上の記載と次の点が異なる(□主たる建物 □附属建物)。 □種類： □構造： □床面積：
物件目録にない附属建物	■ない □ある { 種類： 構造： 床面積：
占有者及び占有状況	■建物所有者 □その他の者 上記の者が本建物を 居宅 として使用している。 □「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地(目的外土地)	■ない □ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(2枚目)

その他の事項					
執行官保管の 仮処分	☒ ない	地方裁判所	支部	令和	年（ ）第 号
	☐ ある	保管開始日	令和	年 月 日	
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり				

（注） チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり
（ 3 枚目 ）

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
近隣者	1 本物件周辺地は、測量結果を反映した境界標がしっかり設置されており、境界を巡る争いが起こったという話は聞きません。
A (本件所有者)	1 本物件に(は), (1) 所有者が使用(占有)しています。 (2) 新築(又は購入)以降の増改築はありません。 (3) 第三者が所有する建物や工作物などはありませんが、2階の一室に元の親族が残置した動産類が若干存在します。 しかし、本物件が売却されるまでには搬出するよう促します。 なお、私が遺留する動産類については全て不要物ですので、塵芥として処分されても異存はありません。 (4) 境界争い等隣地との紛争はありません。 (5) 目立った故障不具合はありません。 (6) 不自然死などの事件事故や産廃の投棄・埋設はありません。 2 以前室内で犬を飼っていましたが、これによる目立った不都合はないと思います。 3 1階のエアコンと洗浄便座は外して持っていくかもしれません。 しかし、その際も他を破損するような方法ではなく、技術者に取り外してもらいます。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(4枚目)

執行官の意見

- 1 本件各物件の状況は、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付した写真のとおりである。
- 2 本件土地・建物の占有状況については、所有者の陳述及び上記現場の状況等を考慮して、2枚目記載のとおり認定した。

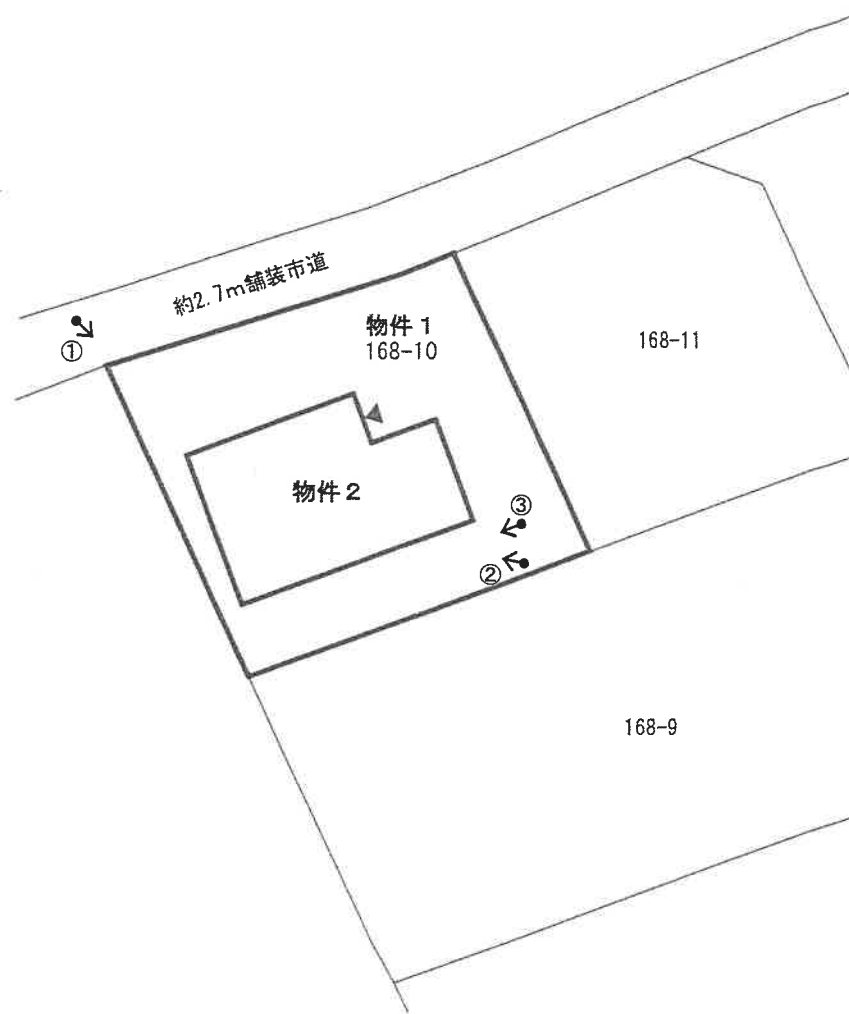
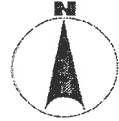
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(5 枚目)

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和6年11月27日(水)	当 庁	役場(所)照会(照会書郵送)
令和6年12月13日(金)	当 庁	所有者照会(照会書郵送)
令和7年1月14日(火) 10:15-11:30 15:50-16:40	物件所在地	立入調査 占有調査 図面作成・写真撮影 ☐ 債務者・ ☒ 所有者・ ☒ 近隣者 から聴取 評価人同行
年 月 日() : - :		
年 月 日() : - :		
年 月 日() : - :		
年 月 日() : - :		
(特記事項) ☒ 令和7年1月14日 初回臨場時、目的物件は不在で施錠されていたことから立会人及び解錠技術者を同行して再度臨場したところ、所有者が在宅した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。		

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり
(6 枚目)

土地建物位置関係図

事件番号	6年(ケ)84号
物件番号	1・2

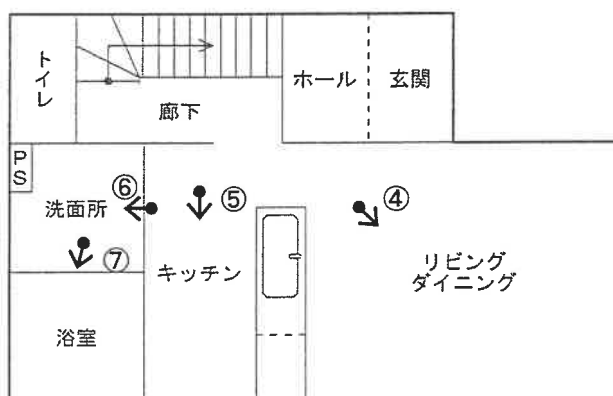
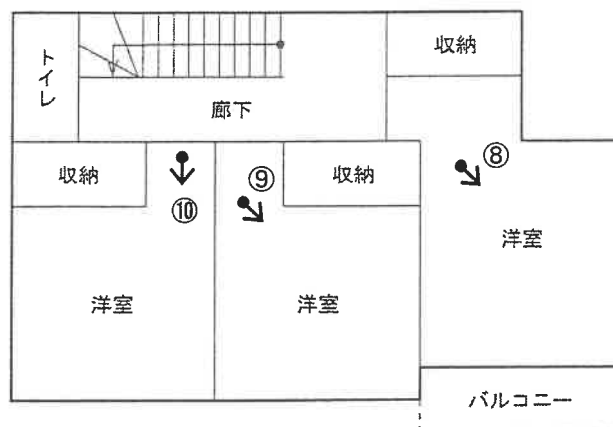


《凡例》
 撮影方向:
 写真番号: ①

この図面は、
 地積測量図及び現地調査等により作成した物件の形状・配置の概要図です。

間 取 図

事件番号	6年(ケ)84号
物件番号	2



《凡例》
 撮影方向： ←
 写真番号： ①

※間取図と現況が異なる場合は現況優先となります。

写真1



写真2



写真3



写真4



写真5



写真6



写真7



写真8



写真9



写真10



令和 6年（ケ）第	84号
令和 6年11月27日	受 命
令和 7年 1月14日	現地調査
令和 7年 1月16日	評 価
令和 7年 1月24日	提 出

水戸地方裁判所 土浦支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
佐 野 俊 夫

第1 評価額

一 括 価 格	
金 9, 3 3 0, 0 0 0円	
内 訳 価 格	
物件1（土地）	金 1, 4 0 0, 0 0 0円
物件2（建物）	金 7, 9 3 0, 0 0 0円

- 1 一括価格は、物件1・2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登 記	現 況
1	所在地 地目積	別紙物件目録記載のとおり	
2	所 家 屋 番 号 種 類 構 造 床 面 積	別紙物件目録記載のとおり	

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	関東鉄道常総線「小絹」駅の北方・道路距離約650m	
付 近 の 状 況	戸建住宅を中心に事業所等が介在する国道294号及び関東鉄道常総線に挟まれた街路がやや狭隘な混在住宅地域。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 準住居地域 指定 60% 指定 200% なし つくばみらい市立地適正化計画 つくばみらい市景観計画
画 地 条 件	地積 : 161.26㎡ (登記簿) 間口 : 約13m (地積測量図及び外周概測) 奥行 : 約12m (地積測量図及び外周概測) 形状 : ほぼ正方形 地勢 : 概ね平坦 (建物配置部分は約0.5m高い) 高低差 : 接面道路と概ね等高 接面道路との関係 : 中間画地 (※) 目視では隣地境界が確認できない境界不分明な土地であることから、上記は各種図面・ネット上の航空写真・一部外周の把握による概況である。	
接面道路の状況	北西側約2.7m舗装市道(建築基準法第42条第2項道路) (※) セットバックを要する道路 建築基準法上の道路に係る記載は茨城県県南県民センター建築指導課の陳述による。	
土地の利用状況等	物件1は物件2建物の敷地として利用されている。 建物の配置等は別添土地建物位置関係図のとおり。	
供給処理施設	上水道 : あり (特記事項参照) 都市ガス : なし 下水道 : あり (注1) 供給処理施設における「あり」とは、目的物件の前面道路に該当施設の本管 (以下、施設管という) が通っており、通常のコストで敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「なし」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。 (注2) 本件土地内私設管等の埋設状況については不明である。 (注3) 実際の接続・利用の可否、それに伴う各種のコスト負担・手続き等については、関係各所においての詳細調査を要する。	

特 記 事 項	①本物件の存する地域の法務局備付図面は地図に準ずる図面で精度が低いため、本件では法務局備付地積測量図を前提に概況を把握した。よって、より確かな物件把握には、隣接地所有者立会いを前提とした実測が必要となる。 ②市上下水道課によれば、本物件は西方にある上水道公設管に接続する共用私設管により上水道を利用しているとの陳述があった（詳細不明）。 ③評価人としての目視等調査には限界があることから、地中埋設物及び土壌汚染対策法に定められた特定有害物質の有無、地盤地質等の把握については、別途専門調査機関による調査を要する。よって、実際に存した場合（産業廃棄物等を含む）における負担額等をすべて担保できるか否かは不明である。
---------	---

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載) 経過年数 経済的残存耐用年数	平成28年12月 2日 新築 約8年 約17年
仕 様	構 造 木造 屋 根 スレート葺 外 壁 サイディング 内 壁 ビニールクロス等 天 井 ビニールクロス等 床 フローリング等 設 備 電気・給排水衛生設備等一式 (※1) 仕様は目視確認の範囲によるもので推定を含む。 (※2) 設備については動作確認をしていないため、使用可能か否かは確定できない。 (※3) 外構がある場合には再調達原価に算入。	
床面積（現況）	1階 49.00㎡（登記簿） 2階 49.50㎡（登記簿） 計 98.50㎡	
現 況 用 途 等	階層 地上2階建 現況用途 居宅 間取り 別添間取図のとおり	
品 等	普通	
保守管理の状態	概ね普通（以下を目視で確認した） ・北側外壁の汚れがやや目立つ。	
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり。	
特 記 事 項	①建築計画概要書の記載内容（以下抜粋） 平成28年7月21日 EMI確第TU16-578号 一戸建ての住宅 新築 ②目視調査の範囲による限りにおいては、保守管理状態は前記のとおり確認したが、評価人としての調査には限界があるため、建物に係るその他劣化損傷の把握については、別途専門調査機関による調査が必要である。	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
1	23,500	0.960	161.26	1.00	3,640,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示 つくばみらい-3

公示価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $33,000\text{円}/\text{㎡} \times 100.0/100 \times 100/101.0 \times 100/139.1 = 23,500\text{円}/\text{㎡}$

◇時点修正：必要なし。

◇標準化補正：方位+1

◇地域格差：街路条件+7.0 環境条件+30.0

イ 個別格差：方位+1 セットバック▲5

ウ 地積：登記記載の地積。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 物件2（建物）

目的物件の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ=エ
2	160,000	98.50	0.615	9,690,000

ア 再調達原価 : 160,000円/㎡

イ 現況延床面積 : 98.50㎡

ウ 現 価 率

経過年数8年，経済的全耐用年数25年，経済的残存耐用年数17年，観察減価及び中古建物の市場性減価10%，残価率1%，耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し，現価率を査定した。

・現価率＝{残価率1%＋(1－1%)×(経済的残存耐用年数17年／経済的全耐用年数25年)}×(1－観察減価10%)÷0.615

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ	土地利用権等価格 (円) ア×イ=ウ
1	3,640,000	0.45 法定地上権	1,640,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を上記のように査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ, 1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ)イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	3,640,000	-1,640,000	1.00	1.00	0.70	1,400,000
2	9,690,000	+1,640,000	1.00	1.00	0.70	7,930,000
一括価格（合計）						9,330,000

ウ 占有減価修正：必要ないと判断した。

エ 市場性修正：必要ないと判断した。

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

(※) 本件評価は現地調査日において目視可能な部分を前提とし、かつ、公共機関の陳述・公開された資料・（陳述が得られた場合には）関係人陳述等に基づいたものである。よって、競売不動産特有の調査上の各種制約等により、把握が困難な流動的要因については、当該競売市場修正に包含されていることに留意されたい。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格 つくばみらい-3

所 在：つくばみらい市小絹字溜下185番36

価 格：33,000円／㎡

位 置：関東鉄道常総線「小絹」駅710m

価 格 時 点：令和6年1月1日

地 積：221㎡

供給処理施設：水道, 下水道

接 面 街 路：北東側6m市道

用途指定等：市街化区域 第1種低層住居専用地域（建蔽率40%，容積率80%）

地域の概要：小規模の戸建住宅が建ち並ぶ新興住宅地域

第7 附属資料

- 1 物件目録
- 2 物件位置図
- 3 周辺見取図
- 4 地図に準ずる図面写
- 5 地積測量図写
- 6 建物図面写
- 7 土地建物位置関係図
- 8 間取図

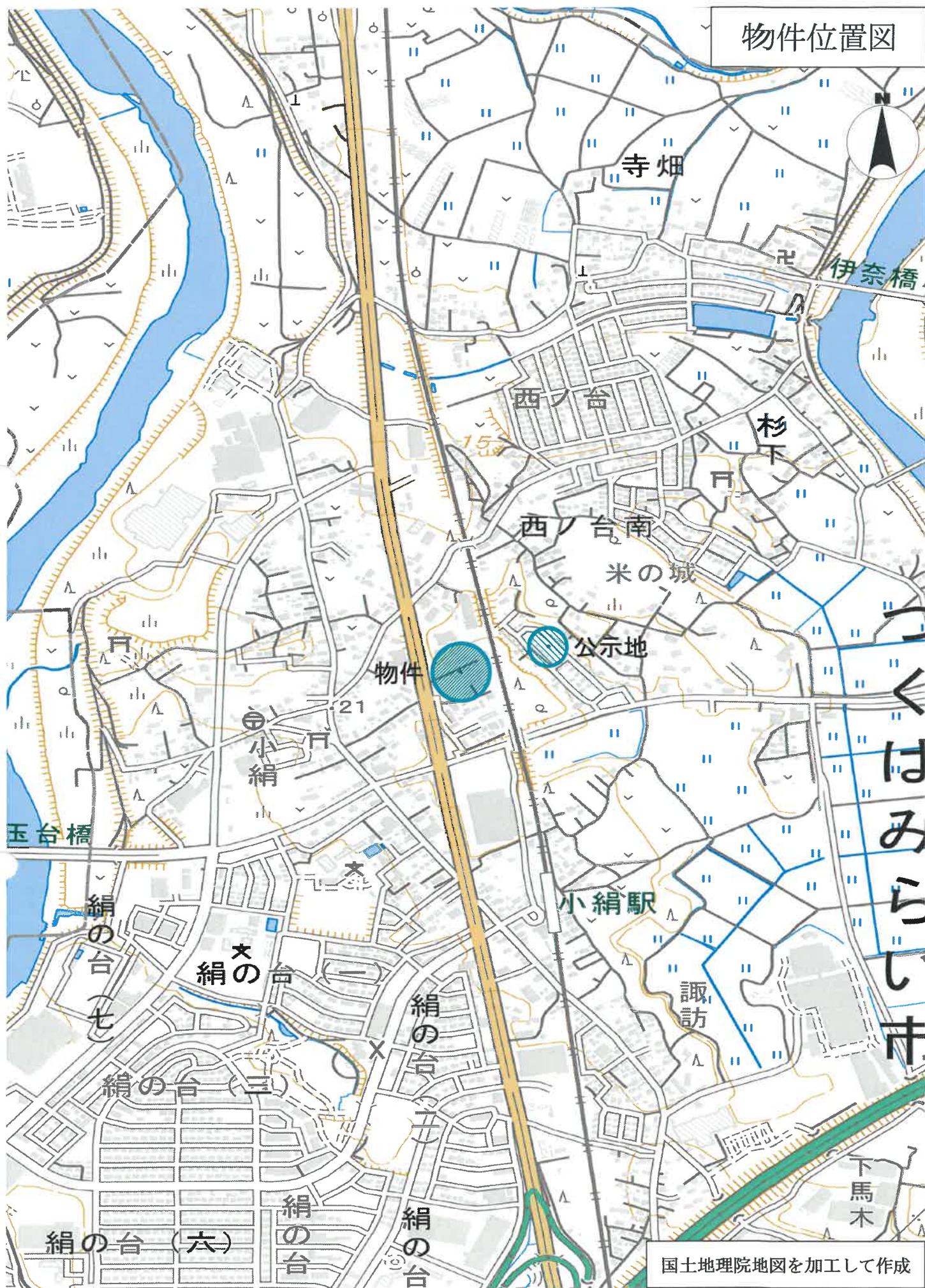
以 上

物 件 目 録

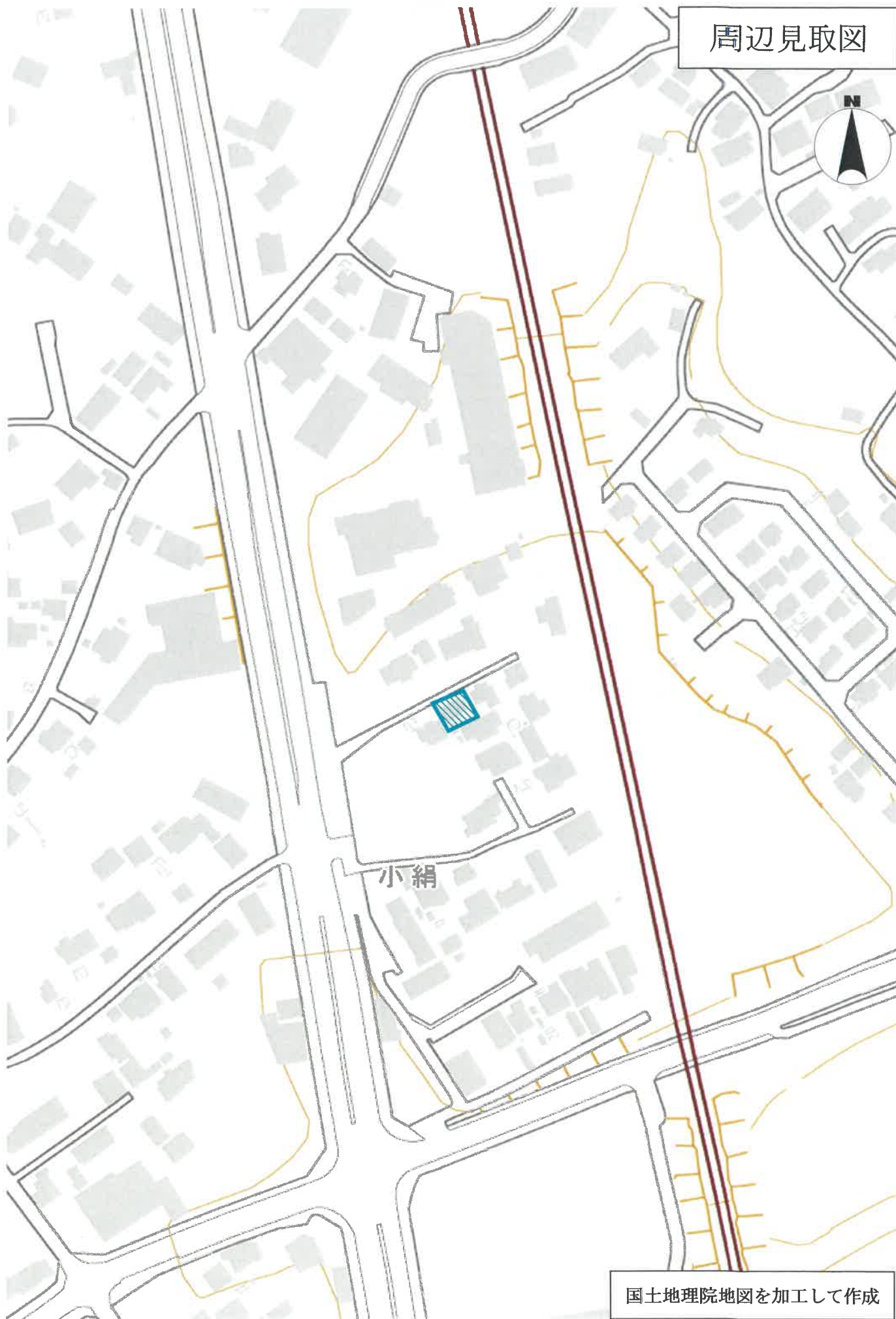
- 1 所 在 つくばみらい市小絹字向原
 地 番 168 番 10
 地 目 宅地
 地 積 161.26 平方メートル

- 2 所 在 つくばみらい市小絹字向原 168 番地 10
 家屋 番号 168 番 10
 種 類 居宅
 構 造 木造スレートぶき 2 階建
 床 面 積 1 階 49.00 平方メートル
 2 階 49.50 平方メートル

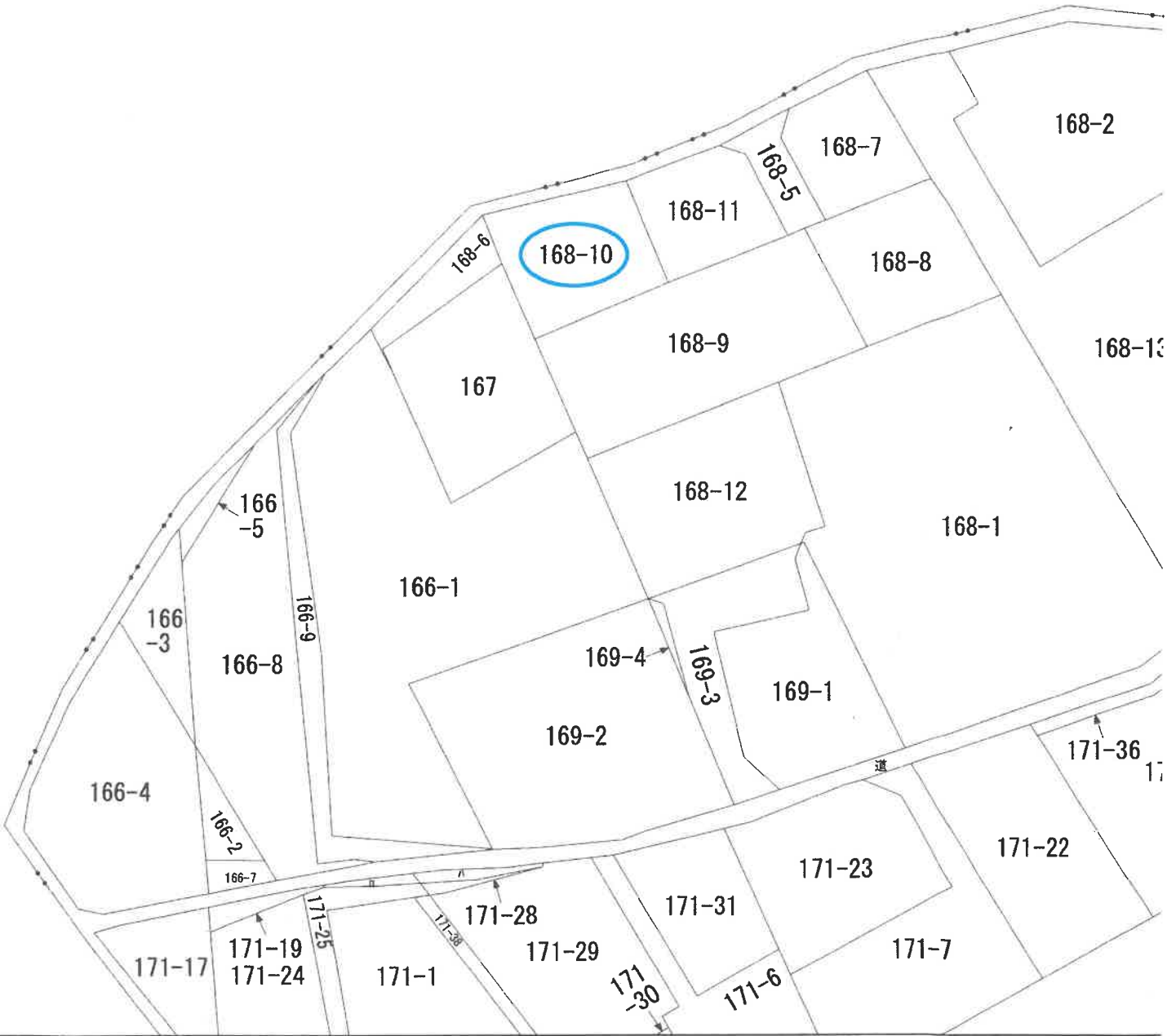
物件位置図



周辺見取図



国土地理院地図を加工して作成



前 168-5 後 168-7. 8. 9. 10. 11. 5

地 積 測 量 図

土地の所在 筑波郡谷和原村大字小絹字向原

つくばみらい市

整理番号 216447

求 積
 $4) 15.10 \times 7.45 = 112.4950$
 $5) 15.10 \times 2.80 = 42.2800$
 $6) 14.85 \times 7.85 = 116.8525$
 合 計 271.6275
 地 積 136.81325

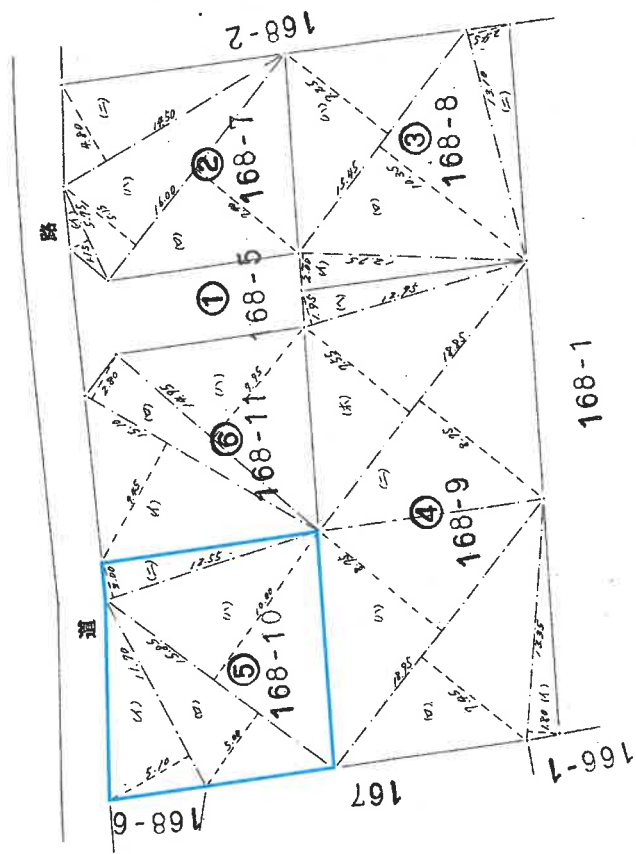
地 積 136.81325

求 積
 $4) 11.70 \times 5.10 = 59.6700$
 $5) 15.85 \times 5.00 = 79.2500$
 $6) 15.85 \times 10.00 = 158.5000$
 $7) 12.55 \times 2.00 = 25.1000$
 合 計 322.5200
 地 積 161.2600

地 積 161.2600

求 積
 $4) 13.35 \times 1.80 = 24.0300$
 $5) 18.95 \times 7.45 = 141.1775$
 $6) 18.95 \times 8.95 = 169.8025$
 $7) 18.85 \times 8.75 = 164.9375$
 $8) 18.85 \times 7.55 = 142.3175$
 $9) 12.95 \times 1.95 = 25.2525$
 合 計 667.5275
 地 積 333.76375

地 積 333.76375



① 989 m² - (②+③+④+⑤+⑥) = 55.89875 m²

求 積
 $4) 5.75 \times 1.15 = 6.6125$
 $5) 16.00 \times 7.40 = 118.4000$
 $6) 16.00 \times 5.15 = 82.4000$
 $7) 14.50 \times 4.80 = 69.6000$
 合 計 277.0125
 地 積 138.50625

地 積 138.50625

求 積
 $4) 2.75 \times 2.00 = 5.5000$
 $5) 15.45 \times 10.35 = 159.9075$
 $6) 15.45 \times 7.25 = 112.0125$
 $7) 13.10 \times 2.45 = 32.0950$
 合 計 327.5150
 地 積 163.7575

地 積 163.7575

昭和 49 年 / 月 20 日 作 製 年 月 日 作 製 者

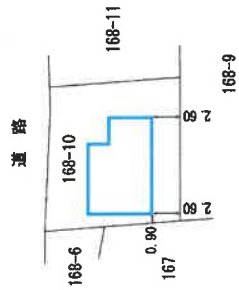
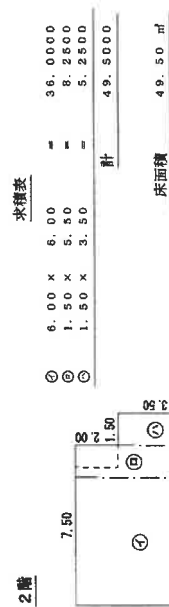
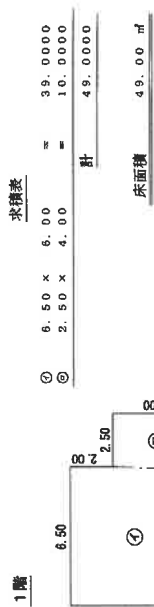
申請 年 月 日 申請 者

A 3 版を A 4 版に縮小

建物図面
各階平面図

家屋番号 168-10

建物の所在 つくばみらい市小絹字向原168番地10



作成者

(平成28年12月15日作成)

尺 1/250

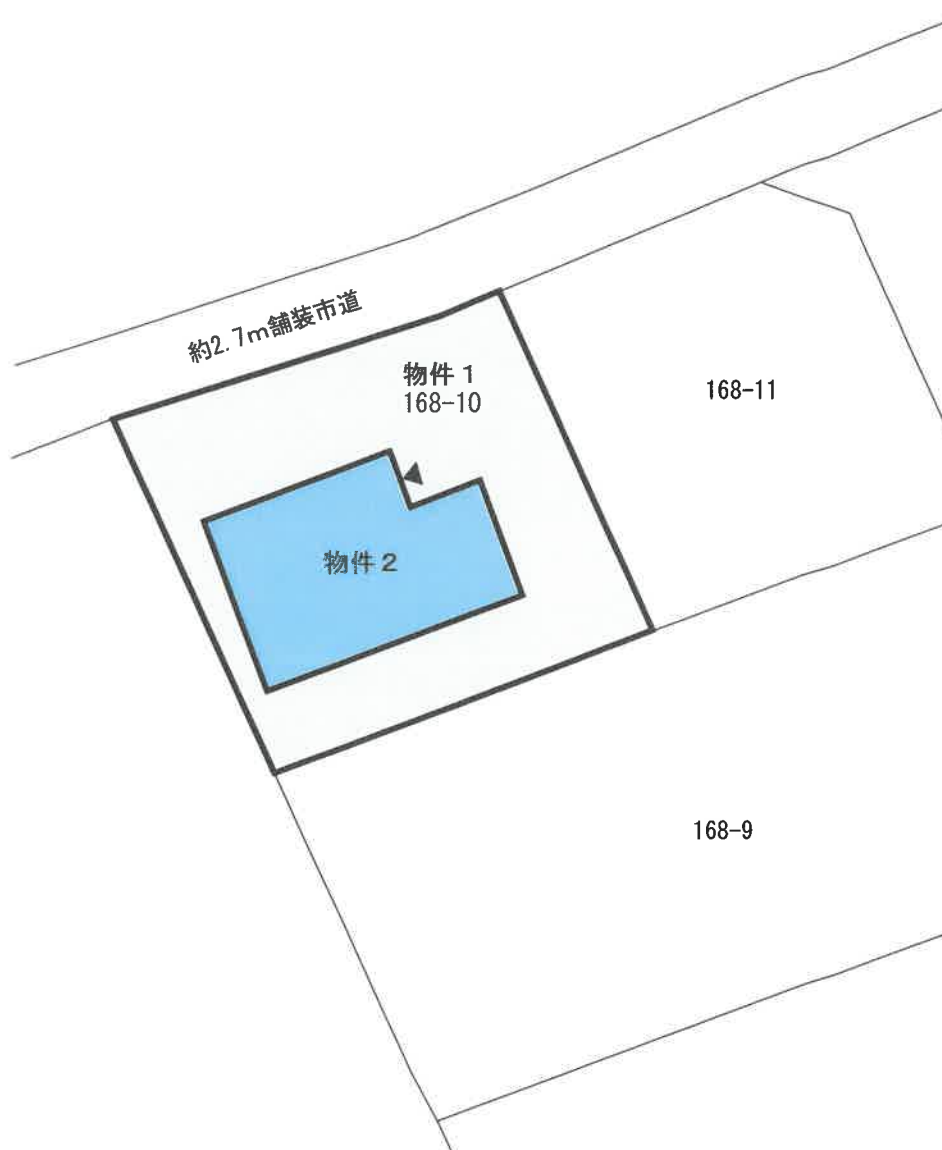
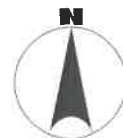
申請人

縮尺 1/500

A3版をA4版に縮小

土地建物位置関係図

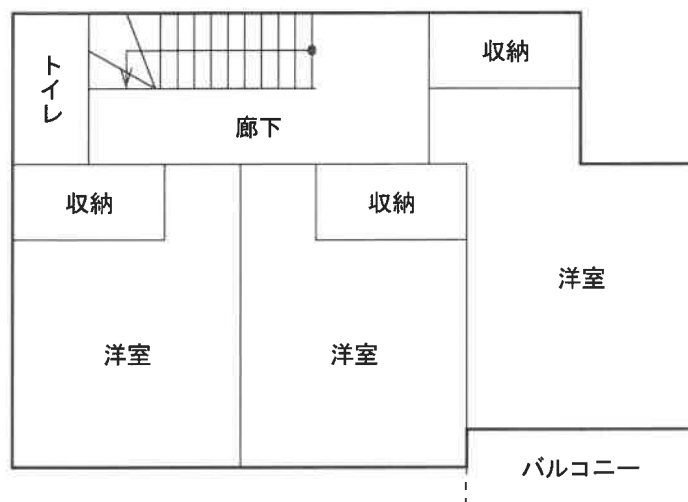
事件番号	6年(ケ)84号
物件番号	1・2



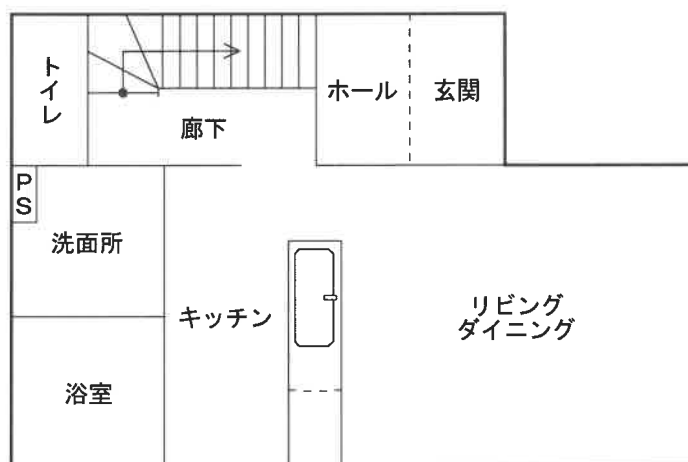
この図面は、
地積測量図及び現地調査等により作成した物件の形状・配置の概要図です。

間 取 図

事件番号	6年(ケ)84号
物件番号	2



2階 床面積：49.50㎡



1階 床面積：49.00㎡

※間取図と現況が異なる場合は現況優先となります。